

平成 19 年 度 教 育 研 究 業 績 書

氏名 三木理史

最終学歴	1991年3月関西大学大学院文学研究科日本史学専攻博士課程中退
取得学位	関西大学博士(文学)
所属学会	日本地理学会、人文地理学会(協議員)、歴史地理学会(評議員)、社会経済史学会、経営史学会、日本産業技術史学会、交通史研究会(常任委員)、鉄道史学会(理事)、日本植民地研究会、奈良地理学会、奈良大学地理学会
現在の専門分野	人文地理学(歴史地理学・交通地理学)
研究課題	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪を中心とした都市交通史の研究 ・樺太を中心とした植民地研究 ・府県写真帖を中心とした地理古写真の研究
<p>【研究上の特記事項】</p> <p>平成17～19年度文部科学省科学研究費補助金萌芽研究「明治期陸地測量部における写真班の活動に関する研究」(研究代表者：三木理史)、平成19年度三菱財団人文科学研究助成金「近代日本における外地 - 内地間の地域間交流に関する研究 特に樺太を中心に 」(研究代表者：三木理史)</p>	
<p>【教育上の特記事項】</p> <p>世界遺産学概論講義、関西大学文学部(前・後期：歴史地理研究担当)、神戸大学大学文学部(前期：歴史地理学特殊研究ほか担当)、佛教大学文学部(後期：地域文化文献研究担当)、甲南大学大学文学部(後期集中講義：歴史と自然)</p>	
<p>【社会的活動】</p> <p>人文地理学会(協議員)、歴史地理学会(評議員)、交通史研究会(常任委員)、鉄道史学会(理事)、人文地理学会「地理学文献目録第12集」編集副委員長(2005年～)、茨木市史執筆委員(2000年10月～現在)、愛知県史編さん委員会産業経済部会特別調査委員(2002年7月～)、近畿日本鉄道(株)社史執筆委員(2007年6月～)、奈良県大学連合「なら学」講座講演、岡山県立記録資料館企画展講演、大山崎町立歴史資料館企画展講演、亀山市立歴史博物館企画展講演、帝塚山大学公開講座「奈良学への招待VI」講演</p>	
<p>【学内活動】(学内職歴を含む)</p> <p>文学部学生指導委員(地理学科選出)、図書館委員(同)、居合道部顧問、サークル・旅と鉄道顧問</p>	

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 世界を見せた明治の写真帖(叢書・地球発見10)	単著	2007年 9月	ナカニシヤ出版	明治・大正期の地誌写真帖に関する通史的叙述(1~189頁)
(学術論文) 「私鉄」概念の成立と関西	単	2008年 3月	千田 稔編『関西を創造する』和泉書院	2004~2006年度にかけて国際日本文化研究センターでの共同研究の成果で、関西私鉄の概説を分担(107~121頁)
奈良県刊行の「府県写真帖」に関する考察	単	2008年 3月	奈良大学総合研究所『総合研究所所報』第16号	2006年度に奈良大学研究助成費で実施した研究で、奈良県の「府県写真帖」を県行政文書を用いて考察(59~71頁)
「通り」の再生産構造 大阪の近郊住宅地・池田町室町の事例から	単	2007年 9月	山根 拓・中西僚太郎編著『近代日本の地域形成 歴史地理学からのアプローチ』海青社	2001~2004年度に科学研究費で実施した共同研究で、通勤の成立過程を分担、執筆したもの(149~162頁)
鉄道発達史からみた近代東アジア	単	2007年 6月	石原 潤・金坂清則・南出眞助・武藤直編『アジアの歴史地理 1 領域と移動』朝倉書店	アジアの歴史地理を通観するシリーズで鉄道発達を分担(311~321頁)
(学会発表) 日本における樺太論の展開 1901~2000年	単	2007年7月	第15回日本植民地研究会全国大会(於・立教大)	日本における樺太に関する地理的知の変化を考察
日本海と京阪神の結節構造 嶺南と湖北をめぐって	単	2007年6月	人文地理学会第261回例会(特別例会 於・敦賀市男女共同参画センター)	敦賀の地域特性を交通地理学の視点から考察
(その他) 『東への鉄路』、その(Portfolio 学問の小箱) 樺太の日本人統治(賢問愚問 解説コーナー)	単 単	2008年3月 2007年12月	中部大学国際人間学研究所『アリーナ』第5号 山川出版社『歴史と地理 日本史の研究』第610号	近鉄の中部圏への路線拡大における青山越えの意義をエッセイ風に叙述(377~380頁) 樺太の日本人統治の特徴を教科教育用にも役立つよう叙述(33~38頁)
書評 青木栄一編著『日本の地方民鉄と地域社会』	単	2007年6月	歴史地理学会『歴史と地理学』第38巻 2号	青木栄一編著『日本の地方民鉄と地域社会』の概要や問題点を評したものの(36~40頁)